

ONE BRAND

✦ONE LOVE INTERVIEW

谷原秀人

vol. 23



ONE BRAND的
edo宣言。





宣言。

犬との暮らしのなかでできるエコ。

『ONE BRAND』は、今日からそれをedoと呼び、広くアピールしていきたいと考えます！
あ、でも、誤解しないでくださいね。なにも大袈裟なことを宣言しようというわけではありません。
犬の散歩中に気になるゴミを拾ったり、犬との添い寝で省エネしたりする、
ちょっとしたエコを広めていきたいだけ。
犬との幸せな暮らしを実現するための心がけの一つとして、
その行動と意義をクローズアップしたいだけです。
みなさん、気軽なedo、いっしょに実践していきませんか？

Photo:Junpei Hareyama

ONE
BRAND的

eco do

ecoとedoの語源

エコ(eco)は、ecologyの略というだけではない事、知ってますか？じつは、子ども環境運動、つまりEnvironmental Children's Organizationの略でもあるんです。1992年のリオ・デ・ジャネイロでの国連地球環境サミットで、12歳のカナダ人少女が世界各国のリーダーを前に6分間のスピーチを行い、世界中の人々を感動の渦に巻き込んだのが、この言葉を生むきっかけとなりました。

だから、edoも、Environmental Dog's Organizationの略。愛犬とともに実践する環境運動という意味を込めています。

ちょっと気軽な「edoライフ」のススメ

『ONE BRAND』は仮説をたてた。「犬を飼うこととエコは近いのではないだろうか」と。そう考えるうちに犬と暮らすなかにはたくさんのエコなネタが隠れていることを発見！ OBが提案するエコライフ、つまりedoライフ。それは犬との幸せな暮らしのためにつくっていく「住みやすい未来を考えた心がけ」のようなもの——。今回ピックアップしたのは、「なーんだ、そんな簡単なこと」という内容ばかり。でも、侮るなかれ。そのedo一つひとつの積み重ねこそが、大きなエコにつながっていくはず。ぜひ笑いながら、そして楽しみながら、edoなこと、実践してみていただきたい。動物行動心理学博士の須崎大先生のチェック付き！

Illustration: Hitoshi Tanaka



須崎先生チェック!

これは「リサイクル」というエコですね。家族のおいが付いていることで犬は安心感も得られてうれしいはず。

ママのタオルは犬が再利用
それをパパが再々利用!?

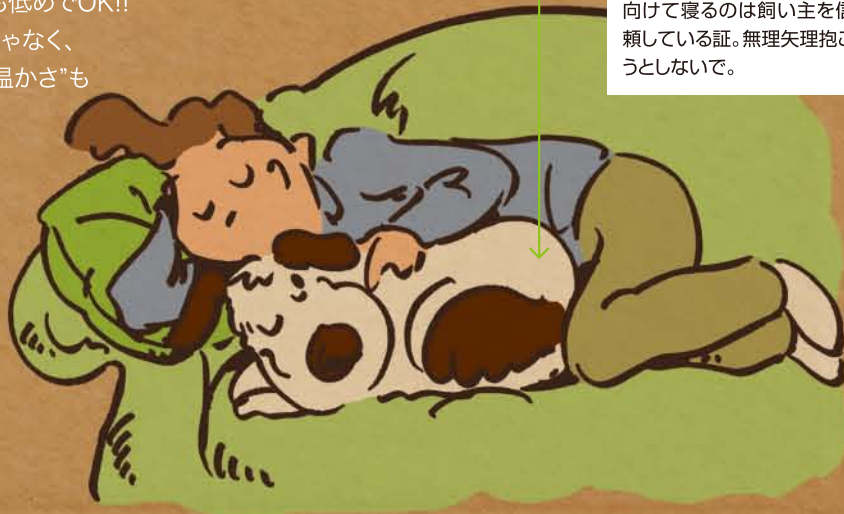
くたくたになったタオル、捨てていませんか？
バスタオルに綿を入れて縫えば犬の寝床に。
端を処理すればカフエマットに。
もちろん毎日の散歩の後の足ふきや、
嘔みちぎっても怒られない
おもちゃにも大変身。捨てないで！

寄り添って寝れば、 命の温かさでホッカホカ

犬といっしょなら湯たんぽいらず!
暖房の温度設定も低めでOK!!
単に暖かいただけじゃなく、
愛する犬の“命の温かさ”も
感じられます。

須崎先生チェック!

暖房の無駄を省くエコ。犬と抱き合って寝る、ではなく“寄り添って”というところがポイントですね。犬が背中を向けて寝るのは飼い主を信頼している証。無理矢理抱こうとしないで。



犬と暮らしのなかで、 edoな人をめざしましょう!

須崎 大 Ph.D. ●動物行動心理学

犬は自然のなかに生き、あたりまえのように自然のことを知っています。エコの必要性への気づきについては、じつは人間のほうが遅れているということがいえるでしょう。

ただし、愛犬家の人たちは、犬と暮らしているからこそ、ほかの人たちよりも自然の声に気づきやすいというのも事実。つまり、究極のエコな人にはなれなくても、ちょっとしたエコな人にはなれるチャンスを多くもっているのです(ポテンシャルが高いのです!)

なお、犬と暮らすことは、私たちの健康にも大きく関わっています。健康は人間の体のエコ、という視点をもてば、ある意味、これもedo。以下にラインナップした愛犬家の健康事例を意識しながら、犬との暮らしをエンジョイしてください。

- 犬を軽くなではじめると、数分後に人も犬もストレスを緩和するホルモンの分泌が高まる。
- 犬と暮らす飼い主は血圧がより低く、ストレスのより少ない生活を送れる。
- 犬と暮らすカップルは、お互いのコミュニケーション度と満足度がより高い。

今日からは意識的に『自然のナビゲーター』である動植物を観察すると同時に、自分の五感をフルに感じてみましょう。



すぎさだい ●DOGSHIP INC. 代表・Captain 宮崎県出身
 「Animal psycho-physiology Ph.D.(動物行動心理学)」と呼ばれる「動物と人の関わり」を主軸とする新しい分野を専門とし、人と犬、人と人の相互関係をライフワークとして研究。近年、社会人向けに「動物から学ぶコミュニケーション」をテーマに企業や自治体・ホテル等にて、メンタルトレーナー及び現役ドッグトレーナー双方の立場から講師として活躍している。
<http://www.dogship.com>

日が昇れば歩き、 日が沈めば寝る

犬を飼うようになって早起きになった、という話をよく聞きます。毎日の散歩はガソリンや電気代もかからない一番エコなおでかけ。そして、早起きさんは寝るのも早い。飲み代が節約できる上、早めの消灯となり、これまたエコ。

須崎先生チェック!

散歩は「いっしょに歩く」アクティビティ。朝の光を浴びることは人間の体のサイクルを整えることにも役立ちます。健康を意識することだって大事なエコです。そして自然のなかでは、犬が教えてくれることがたくさんあるはず。ただ歩くだけでなく、愛犬をよく観察してみてください。



地上40cmで地球を感じる

犬種によってさまざまだけど、平均して犬の体高は40cm。つまり地上40cmで温度を感じ、景色を見えています。私たち人間とは1m以上ちがう感覚で暮らしているワケです。一度ぐ〜っと頭を地上40cmまで下げて感じてみましょう。地球の温度、におい、落ちているごみ…etc。気づかされることが、きっとあるはず。

須崎先生チェック!

人間は顔の周りで、犬は体全体で温度を感じる生き物。だから地球温暖化をより敏感に感じているのは犬たちのほうなんです。ちなみに犬たちは土が好きでしょう? 土の上、40cmはフイトンチッド(森林の香り)という成分が一番濃厚…つまり自然に“森林浴”を行っているということになります。犬たちは、だれも教えていないのに心地よいこと、体にいいことを知っているんですね。



犬の古着をフリーマーケットで売った

ある日、編集部に4000着もの犬の洋服の古着が届いた。編集スタッフは、フリーマーケットでのテスト販売を決意。果たしてe doな結果になったのか？



ありがとうございます〜す!



ヒエー、4,000着!

ある日、ペットショップの『DOG & CAT JOKER』さんから、「リサイクルして、ONE LOVEプロジェクトに役立ててください」と犬の古着4,000着が送られてきた。編集部は足の踏み場もない状況に。



1着なら100円ですよ〜!

犬のお洋服 1,000円

いやいや、まず自分たちで売れるかどうか試してみなくちゃ。

このまま犬の保護団体に送って有効活用しちゃうの??



どうする??
う〜ん...

その通り。自分たちでフリマで売ってみよう!



いいですね〜

ナイスアイデア



オーッ!

オーッ!

オーッ!

オーッ!

大丈夫かなあ...



犬の古着3,000着を有効活用しませんか？

現在、編集部では犬の古着3,000着を保管中。ドネーションやリサイクルに有効活用できるアイデアや、ご希望の方は下記までご連絡ください。

one@onebrand.jp



一袋ツメ放題で1,000円でーす！



フリーマーケット当日は、気温30°Cを超える猛暑。汗をかきかき、日焼けしながらの重労働。しかし、その甲斐あってか、どのお店よりも大盛況に！

おお、安いね。



古着を買ってくださった方々の声！



こういう企画、資源を大切にするという意味でもとてもいいですね。僕も犬の脚を洗うときは、水をだしっぱなしにしないように気をつけてます。竹内淳史さん



すごくお得。いっぱい買っちゃったので、犬の散歩仲間にもわけてあげるつもりです。リサイクル品を愛用する私って、もしかしてedoかも(笑)。古畑美穂さん



メキシコにいる愛犬のために買いました。リサイクル品だけど、ベリーgood。僕は散歩のときのフンの後始末に気をつけてます。Fenaro B Velazquezさん



人間も犬も、もっとリサイクル品を利用すべきですね。ちなみに犬と暮らしはじめてからエアコンをつけっぱなしにしないくなりました。浅下円さん・かおるさん



品揃えバツグン。1時間半かけて選び2袋も買っちゃいました(笑)。環境によくて寄付にもなるって気持ちがいい。またやってほしいです。奥野達也さん・隈本恵さん



かわいい服がいっぱい。普通なら数千円のが100円って衝撃でした(笑)。私のedoはコンビニの袋でトイレの後始末していることかな？ 二上涼子さん



新品もありますよ〜！

あら、かわいい♡

古着1,000着は完売。現金寄付までいただき、ONE LOVEグッズの売上げもあわせて、なんと総売上は47,395円に。古着の売上げから出店にかかった費用11,400円を差し引き、合計35,995円をONE LOVEにドネーション！

ONE BRANDの **edo宣言。**

ヤッター！完売！！



売上、なんと ¥47,395!!

それぞれの愛犬生活が、それぞれのedоを生む

料理研究家の浜内千波さんと、犬グッズ通販サイト『スマイヌ』を運営する古志浩之さん。超愛犬家のお二人に、それぞれが取り組んでいるedоについて語り合ってもらった。

キャベツとエゴの関係

浜内千波さん(以下浜内)古志さんは、『スマイヌ』というショッピングサイトを運営していて、そこでもエゴフレンドリーな犬の商品を販売されているんですね。

古志浩之さん(以下古志)ええ、なるべくエゴにつながる商品を扱うように心がけています。伐採してもすぐに生えてくる麻でできた犬のおもちゃとか、タイのマンゴー果樹園で伐採された古木を再利用してつくられたボーンタイプのおもちゃなど、いろいろとあります。

浜内 素敵。それって、きっとedоの一つですよ。私も仕事を通じて、そういうことしてみたいんですが、なかなか実現できません。よく「安全安心で美味しい犬のごはんのレシピ本」を書いてはどうかっていうようなお話もいただくんですけど、人のためのレシピ本を書くのが忙しくて、手が回らないんです(苦笑)。

古志 でも、私生活ではedоなかと、やってみようかなと思ってますよ。

浜内 そうですねえ、ミント(ラブラドルレトリバー・5歳メス)と生活するようにしてから、食べ残しなどのゴミが極端に減ったのはedо

だといえるかも知れませんね。じつは、私たち夫婦は普段から体にいい野菜中心の食事をするようにしているんですが、それが犬にもいいモノなら味付けする前にミントにも食べさせるようにしているんですよ。

古志 へえ、どんな野菜を？

浜内 旨み成分の強い野菜なんかは喜んで食べます。キャベツとか白菜とか大根とか、大、大好きです(笑)。

古志 あ、ウチのモイ(ゴールデンレトリバー・5歳オス)もキャベツが大好きです。

浜内 やっぱりそうですか。ちなみにキャベツって、固い外側の葉はみなさん捨てられるようですが、あそこには解毒効果のあるβ-カロテンがすごく多く含まれているので、ぜひ茹でて柔らかくしていただくようにしてほしいですね。犬にもいいと思いますよ。

犬との散歩で気づくedо

浜内 古志さんの私生活でのedоって、どんな感じなんですか？

古志 犬の視点で物事を捉えるようになって、それが自然とedоにつながっているように思います。例えば散歩しているときなんかは、道路に落

料理研究家

浜内千波

Chinami Hamauchi

はまうちちなみ ●1955年徳島県生まれ。大阪成蹊女子短期大学栄養科卒業。80年に『ファミリークッキングスクール』を開校。90年には同校を株式会社化し社長に就任。現在、メディアに引っ張りだこで、著書も多数。



犬の殺処分を減らし
人と犬の未来を明るく
するプロジェクト



ONE LOVE
A Donation project by all people loving dogs

月 1,000 円で
支援できる
「ONE LOVE サポーター」
募集中!

くわしくは
<http://onelove.cc>

ちているタバコの吸い殻とかガラスの破片とかがすごく気になるようになった。僕、犬を飼うまでそんなことしたことがなかったんですが、いまは自ら進んでゴミ拾いするようになっていきます(笑)。

浜内 ああ、なるほど。そういうえば、ウチの主人もミントが来てから公園に散歩に行くようになりました。今では公園でのゴミ拾い、散歩のたびにやっていますよ(笑)。

古志 あとは、そうですね、生活自体がシンプルになった感じがありません。うまくいえないですが、犬がいれば必要最小限のモノのなかで暮らしていきけるような気がするんです。これ、きっと自然体で生きている犬の素晴らしさに、知らず知らず影響を受けているということなのでしょうね。

浜内 犬との生活を通して、人生観や生活観が変わる。そういうの、よくわかります。私の場合は、犬を連れ

て散歩するようになって、いろんな方に声をかけられるようになったんですが、改めて「ああ、世の中、独りで生きているんじゃないんだなあ」と、つくづく実感できるようなりました。みんなで共生しているからこそ、街や社会を汚したりして周囲に迷惑をかけたたりしてはいけないという意識、それがしっかりと輪郭をもってきた感じがあるんです。……もしかすると、環境という大きな問題も、一人ひとり、がそういう意識をもてば、なんかいい方向にいくような気がしますよ。

古志 僕と浜内さんは、アプローチは違えど、それぞれの犬との生活を通して自分なりにできるエゴに取り組んでいるというわけですね。

浜内 自分が愛犬との生活のなかで感じた範囲で、ちよっとしたエゴを実践していく。それがそが edo っていうことになるんじゃないでしょうか。自然発生的で、悪くないですよ。

ONE BRAND 的
edo 宣言。

グローブテイルズ代表

古志浩之

Hiroyuki Koshi

こしひろゆき ● 1965年東京都生まれ。
服飾とグラフィックのデザインを
日本やアメリカで学んだ後、
大手企業のWEBクリエイターに。
2006年に『グローブテイルズ』起業。
現在、犬グッズ通販サイトの
『スマイヌ』運営中。
(株)グローブテイルズ
<http://www.globetails.jp/>



ONE LOVEプロジェクトは

犬の殺処分をなくし、 人と犬との明るい未来をつくる プロジェクトです



人と犬がもっと豊かに暮らせる社会をめざしている
ONE BRANDでは、1頭でも多くの犬の命を救うために、
2008年より動物保護団体への寄付、情報発信による啓発、
保護犬の譲渡支援を行なう「ONE LOVEプロジェクト」を
実施しています。ONE LOVEプロジェクトは、
「できることから始めよう!」をモットーに、
犬を愛するみなさんに参加いただくことで、
幸せな犬たちを増やしています。



87,119

頭

保健所に收容される
犬の数

(平成 22年環境省発表)

【收容される理由】

- 捨てられた犬や迷子犬を保護
- 無責任な飼い主の飼育放棄による持ち込み
- 動物取扱業者による持ち込み

61

%

殺処分される
犬のパーセントと数

- 元の飼い主のもとに戻れなかった犬
- 動物保護団体にレスキューされなかった犬
- 新しい飼い主に譲渡されなかった犬

53,268

頭



殺処分される犬を減らすためには、
保健所に收容された犬を引き取り新しい飼い主を探している、
動物保護団体を支援していくこと。
そして、「犬を飼おう」と考えた時に
「保護犬」を選択する人を増やすために、認知を広める必要があります。

今すぐ、できることから始めませんか？

今すぐ参加できる寄付・啓発・支援



- ONE LOVEサポーター会費
- ONE LOVEグッズの売上
- 協賛企業・賛同者からの寄付金から毎月、動物保護団体に寄付しています。



ONE LOVEプロジェクト事務局



動物保護団体
12団体
(2012年12月現在)

ONE LOVE
プロジェクト
啓発活動費

ONE LOVE プロジェクトでは、一定の審査を行なった信頼のおける動物保護団体に、長期にわたり定期的に行える寄付支援をしています。

誰でもできる 月1,000円からのサポート

～ ONE LOVEサポーター～

保護犬をレスキューする動物保護団体への寄付や、犬たちが置かれた現状をより多くの方々へ啓発していく活動を支援して下さる「ONE LOVEサポーター」を募集しています。あなたもできることから始めませんか？

●サポーターには・・・

- ①『ONE BRAND』マガジンを奇数月にお届け
- ②サポーター会報誌を偶数月にお届け
- ③ONE LOVE会員カードの発行
- ④ONE LOVEメールマガジン配信



ONE LOVEサポーターへのお申し込み、お問合せ

<http://www.onelove.cc>

☎03-5575-2363

※サポーター会費は1,000円から金額を選べます。
※現会員も金額の変更ができます。



携帯はこちら

お買い物でも サポートできます！

ONE BRAND Shopping (WEB) 内の全ての商品は、売上の一部が動物保護団体への寄付になります。

1頭でも多くの犬たちを救うために、楽しいショッピングは、ぜひONE BRAND Shoppingで！



迷子札

<http://www.obshopping.jp/>

☎03-5575-2363 10:00～17:00(土日、祝日を除く)



携帯はこちら

ONE LOVEプロジェクト 寄付先団体 (50音順)

※2012年12月末
現在

- NPO法人 ARK (アニマルレフュージ関西)
<http://www.arkbark.net/>
- 石川ドッグレスキュー
<http://dogrescuejp.net/>
- NPO法人 しっぽのなかま
<http://shippononakama.kuronowish.com/>
- ちばわん
<http://animal-note.cool.ne.jp/>
- 動物いのちの会いわて
<http://www.inochinokai.com/>
- Dog Shelter (ドッグシェルター)
<http://dogshelter.jp/>
- NPO法人 日本動物生命尊重の会
<http://www.npo-alis.org/>
- Happy Labs (ハッピーラブズ)
<http://www.happylabs.jp/>
- PAK (Paws Adoption かながわ)
保健所の犬・猫を救う会
<http://homepage3.nifty.com/nazozen/>
- NPO法人 ペット里親会
<http://petsatooyakai.web.fc2.com/>
- NPO法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会
<http://npo.seiken-joto.org/>
- NPO法人 Wonderful Dogs
<http://www.wonderful-dogs.com/>

4,653,518円

(2012年1月～11月)

これまでの寄付金総額

27,049,937円

(2008年4月22日～2012年11月末現在の累計)

寄付金の詳細については、ONE LOVEサイト内「寄付金の報告 donations report」をご覧ください。

<http://www.onelove.cc/>

ONE BRAND vol. **23**